趣味と學藝

北海道から京城へ

藥理學研究の使徒〝八ツ目鰻〟

京城帝國大學醫學部敎授 大澤勝

北海道は石狩川で獲れた八ツ目鰻が札幌から飛行機で二日目には生きてるまゝ京城に送られて來る、といつても下關の河豚と同選べてはいけない、これは醇興な味覺珍饌ではなくて貴重な學術研究、詳しくいへば京城帝大醫學部藥理學敎室の大澤勝教授が目下ものされてゐる〝八ツ目鰻の比較藥理學的研究〟の實驗材料に使用されるのである、右につき大澤敎授に聞かう

八つ目鰻は鰻とは全然別なもので魚類の中でも最も下等な圓口類に屬してゐて、脊椎動物と無脊椎動物の中間にあつて分類學上特殊な位置を占めてゐる、といふのは八つ目鰻は硬骨がなく軟骨ばかりで脊椎の代りに軟骨で出來た脊索を持つてゐる、さめ、あかえい等この種のものである、そして顎がなくて鰓孔が片側に七個づつ眼の後方に一列に並んでゐる、つまり八つ目鰻の眼といふあれは、眼ではなくて呼吸する孔なのだ、そして口は殆ど圓形で上下の顎がなく吸盤狀をなしこの口で他の魚類に吸着き血を吸るといふ代物である、私の研究に使つてゐるのはかはやつめといふので石狩川から飛行機で月に二、三回に分けて約四、五十匹づつ取寄せてゐる、これは北海道拓殖會社といつても東洋拓殖會社とは違つて東京新宿で八つ目鰻の蒲燒企業を經營してゐるやうな會社だがこゝと連絡をとつて送つて貰つてゐるので、八つ目鰻は飼育につき難しいが水を冷くし空氣さへ換へてやれば割合に長く生きてゐる

さて何故、私が八つ目鰻の研究を始めたかといふのに藥理學の一部門に比較藥理學といふのがあるがその領域で魚類以下の藥理の研究が著しく等閑に附され、西洋でも僅か、鰈、鱏に關して斷片的な研究があるだけだつた、殊に圓口類の藥理に就ては殆どなかつた

で私の敎室では城大に臨海實驗所がないから淡水産のものを選び朝鮮のふなから始め、次いで硬骨魚類に手をつけたので順序として軟骨魚類も調べることになり入手の比較的容易な軟骨魚類の中でも最も下等なかはやつめを選んだ

ところで私の研究のミソは魚類の心臓を體外に剔出して後その機能即ち心臓の自動運動を長く保持させる方法を案出して成功したことで、この嶼谷第三法による剔出心臓の自動運動のメカノグラムによつて比較的精細に調べて見て面白い結果を得ることが出來た、これを要するに他の動物と比較して魚類の心臓はアドレナリン、アセチールヒヨリン、麥角の有効成分であるエルゴタミン、アトロピン等の諸藥物に對し驚くべきほど感受性が鈍感であり、パパヴエリン、鹽化バリウム等の筋肉毒に對しては反應が強く現はれる、殊に八つ目鰻のメカノグラムはこの結果が顯著に記錄された、そこで來る四月二日三日に京都で開催される日本藥理學會にはこの〝八つ目鰻の比較藥理學的研究〟の第一回報告を提出することになつてゐる(談)

【カットは八ツ目鰻が圓い口で硝子の水槽に吸着してゐるところ、寫眞は剔出心臓の自動運動を記錄する嶼谷第三法で、♀印が剔出した八ツ目鰻の心臓】

戰線の乃木閣下

石濱知行の戰地だより

評論家の石濱知行氏は上海戰線に出征、今川部隊の老主計伍長として活躍してゐるが、このほど友人の新居格氏宛に戰線だよりを寄せてきた、彼氏の戰地通信を披露すると

「上海上陸以來すでに一ケ月半滬江大學からクリーク一つ距てた黃浦江畔にゐます、外人の避暑地でヴイラがたくさんあります、そのヴイラの一つに起臥してゐます

吳淞、大場鎭、羅店鎭、市政府等の激戰地を毎日見學してゐる死骸は今でも山積してゐます、上海へは軍務を兼ねて殆んど毎日出ます

各新聞社の支局があるので、そこに寄つて新らしい新聞を貰つたり、ニユースをきゝに行きます

つまり支那についての現地敎育をやつてゐるわけです、改造の肥後諸君も來り、木村小君もわざ〳〵隊まで來てくれたといふことだが、生憎上海の街へ出た留守で殘念だつた、林芙美子さんも來たが會ふ機會がなかつたこちらは戰後の經營でいろ〳〵面白い、氣候も東京より遙かに暖く、昨日(一月三十日)初雪が、これもポツリポツリと降つた程度でした

一週間ほど前に、浦東の殘敵が夜の一時頃僕等の方をむけて、ペンペンやりやがつた、一昨日は敵機が三機偵察に現れて、少々戰地らしくなつた。これで歸つてもどうやら話の種になる

士官や兵隊も僕の名を知つてゐるものが多く大學出の主計も多いので、方々で御馳走になつたり、世話になつたりしてゐる

兵隊生活は、のんきで暮せば、全く氣樂です、ことに戰地に於いては然り、たゞ僕は馬鹿になりさうなので、このごろは英字新聞や支那に關する英書を二、三冊買つて來て、支那側の報道を見てゐる、すこし支那通にもなつて歸るつもりだ

出發以來髭をのばしてゐるので一寸あまりになつたが、白毛がまじり、兵隊は小生を呼んで乃木閣下といひます

穿鑿の夢はさつぱり見ないが、二三度銀座の夢を見ました、一ぱいうまいコーヒーでも飲みたいですな、面白いことがあつたら東京のゴシツプでも洩らし給へ」

このやうな戰地だよりを手にした新居大人とてもよろこんで、石濱君が元氣でゐることがわかつてうれしい、やがて凱旋したら大いに祝盃をあげたいものだと愉快さうに語つてゐた

紐育の崔承喜

歐米舞踊行脚中の半島の舞姬崔承喜は去る一月二十日渡米、二月二日ハリウツド、二月廿日ニユーヨークのギルド劇場と公演をなし絶讃を浴びてゐるが二十一日からは一ケ月間メトロポリタン・ハウスで公演中である、崔承喜の紐育滯在中の宛名は

Miss Choi Sung-hi
Musical Bureau I・N・C・
113 West 57th StreetN ew York City
U・S・A・

豆談義

醫學生の夜

追憶は紅薔薇、廣漠たる砂漠に咲いた紅い花、逆行する記憶の流れ、華やかな追憶は記憶の斷層に刹那々々の赤いぺーぜ、盛篭咲きの甘酸つぱい匂ひ印象に延る白き眼の美しさ、幻想から消えない黑い眸、ながい睫毛……。

黑い喪服の似合ふ女。

近代科學、メカニズムとモダニズムは全てを燃卒する劫火だ、類一杯の神々への反逆、否、神が率先してこの俺より逃げて行つた、殺索な昇天、芭蕉風の東洋的な諦觀でもない、アミエルは直觀により神と訣讓したといふ。

だがこの俺は?この未完成の尊さ!

眠られぬ、蛇行する大腦半球、哄笑したい衝動、涙とその奧からい味

(「京城醫專校友會誌」二月號 N・Y生の小品より)

今晩のラヂオ

六時童話劇(仙)H氏コドモ會▲七時三〇分國民歌謠(東)井上ケイ子▲七時四〇分俗曲(東)寅由斎朗▲八時管絃樂(大)大阪放送交響樂團▲八時三〇分物語(東)高杉早苗▲九時時報解說(東)外務省情報部長河相達夫

新刊紹介

▲石鳥(二月號)四十錢、東京・目黑・碑文谷一ノ一二〇七、石鳥社
▲保險政策(二月號)四十錢、東京・麴町・大手町二、保險政策研究會
▲朝鮮の敎育研究(二月號)四十錢、京城府松町二七、朝鮮地方行政學會
▲漁村(二月號)十八錢、東京・赤坂・溜池町一、全國漁業組合協會
▲瑞垣(第二十三號)非賣、宇治山田市神宮司廳內神部署
▲新領土(二月號)三十錢、東京中野・新井町大通り五九四、アオイ書房
▲綿旗(二月號)二十五錢、京城初音町二〇〇、綿旗聯盟

不連續線

自戒

國民は、あの時の感激と緊張とを、今一度思ひ返して見る必要があらう。

日の丸の小旗を打振り、萬歲を連呼しながら、戰線をさして征く勇士を送つた時の情景が、今なほ瞼裡に殘つてゐるならば、そして、あの時の感激を忘れてゐないならば、何を苦しんで今頃、物價の騰貴に怯えるのか。

否、形は物價の騰貴の如く見えても、その實は、立派な納税負擔であることは、賀屋藏相の聲明でも明らかであるに拘らず、非常時意識を目つぶしされでもしたかのやうにあわてまどひ、ぼやき、こぼしてゐる態度は何ごとぞ。

戰爭の結局に立つは、政府筋路の人たちでなく、實に、國民すべてゞあることさへ理解出來たならば、國民としての當然の義務履行の前には、少しの遲疑も逡巡もないはずであるのに、あわてふためいて自ら節制しもせず、例へば値上りする前に買ひ貯めようの醜態はかゝる旅行者から、敢然に、人爲的に値上りさせつゝある種類のものすらあることは、何といふ皮肉か。

冷靜に國民の途を行く國民は、この節制なき者の眼前に、自らの同胞の不甲斐なさを知る。

國民よ。今一度考へ直せ。

隨筆 忘られぬ人

ダゴ先生の思ひ出 (三)

【洋畫家】山田新一

「カマグラズダエ(鎭西時代)は!あ……」と皆がダゴ先生は實に雄辯家である。其東北訛なるが故に、一層光彩ある雄辯家なのである。

我々九州西端の熱血少年中學生は、先生の滿腔たる雄辯に魅了せられ、先生の東北訛の中に不思議なエキゾチツクな愛嬌をさへ感じて、春夏秋冬誰一人として先生の時間にだけは居睡りする者はなかつた

況してや、生徒の讀學演說事件や、石投げ事件等過剩滑稽に關する限りの事件に對しては、やかましい叱責を加へながらも、學校側の職員會議に際しては、一貫生徒を庇護して敢へて讓らなかつたり、先に角ダゴ先生こそは全生徒信頼渇仰の的と言つてもよかつたのである

元來〝ダゴ〟なるニツクネームにしてからが、先生のチンチクリンな短軀矮小と〝ダンゴ鼻〟と〝ズーズー辯〟とを表現して剩す處なく(我々地方の方言でダンゴはダゴ)皆に得難き愛情を稱へてあり、我々が陰で先生をダゴと呼ぶ場合少しも侮蔑の意味は含んでゐなかつたつもりである。

ダゴ先生は我々が四年生の時、頓然として教壇を去つた

校長敎頭等と折合はなかつた、と云ふ噂もあるにはあつたが、「勉強して博學士になるや……」と云ふ表面的理由の方が、先生の雄辯に對しても、歴史の外の受持であつた法制經濟のウンチクからしても、全生徒をして充分に納得せしめ、且悲愴な感激をもつて先生を東京に去らしめたのである。

それから數星霜

先生の消息をとこてなく、校友會名簿の住所欄には徒らに〝不詳〟の二字が重ねられ續けてゐる間に僕は東京美術學校を卒業して京城第二高普に赴任して來た。

純粹に藝術家生活を送ることを夢見てゐた僕が、一介の敎員として來なければならなかつたについては、實に云ひ知れぬ落莫感があつた。

ところで赴任數日間を府廳に兼ねての府內中等學校の授業參觀を命ぜられた僕は、府內某校の敎官室に、昔ながらになつかしいダゴ先生を發見してビツクリした

ダゴ先生もビツクリされ又感慨無量でもあつたらしい

「オスエゴ(致乙子)が先生になつてくるんだから、オラもハアトストツタナア……」と云はれて僕の手をしつかり握られた

然るに、實に然るに……である

それから一ケ月もたつかたゝない歳末の寒い夜、ダゴ先生急死の報を受けて僕はビツクリせざるを得なかつた

然かも其急死の場所が、處もあらうに桃山遊廓だのである

なんでも其夜無盡の會があつて何千圓かの無盡が先生に當つたのださうである

無盡會社の樓上でシコタマ飲んですつかり好い氣持になつた先生は、それでも何千圓の歡びが打消せなかつたのだらう、更に一廓の遊郭がつけたくなつて御女二三と遊廓の中を千鳥足で漫歩して居られたらしいが、或る一軒の妓樓の玄關で突然心臓痲痺を起して急逝せられたのである

お通夜に馳せ着けた僕は勿論令夫人を慰めるべき一語をすら發し得なかつた

其敎職にあるが故に不遇に斃れられた場所柄の不運は實に一層悲しむべき不運であつて先生の悲壯は外聞をはゞかつての淋しい淋しいものであつた。

云ふまでもなく僕は先生の此の悲しむべき死に對して一寸一分の道德的批判をさへ加へたくなかつたが、それにも增して僕の心を寂しくさせたものは、あれ程豪氣と、ユーモアとの中に燃ゆるが如き向學の志を抱いて居られた先生が何千圓の無盡の金を懷中に凍ゐる紳士の上に永眠せられたことである

僕はいつまでもダゴ先生を畏敬し愛惜して變らざる者なるが故に一層先生の人生の最後の一頁が極端に不遇だつたことに對して、切なる哀悼の意を捧げてやまないのである。

投資旺盛で借入金は増大

定時總會席上　安川東拓總裁演述【下】

（二十四日附朝刊三面よりの續）次に企業方面に於ては本年は全鮮を通じ概ね天候適順の爲鮮地農產物は大豐作となり當社收入の大宗たる小作料は未曾有の增收を來し、籾に換算して五十四萬九千餘石の肥料的收納を爲し之を前年度の小作料に比較すれ實に十四萬七千餘石の增加を見たのみならず、一方前期より持越の農產物も米價の好調により概して有利に處分するを得た爲、地所收入として五百三十萬五千餘圓を擧げ、前年の同期に比し百二十六萬九千餘圓の增益を收め得たのである何は鑛業、林業、特殊森業等の諸事業も亦何れも順調なる推移を辿つたのである次に關係會社に就きましては當期間中

新規 引受に係る株式は朝鮮鴨綠江水電會社二十萬株、滿洲鴨綠江水電會社二十萬株、朝鮮林業開發會社八萬六千五百株及滿洲拓殖公社七萬五千株の四社五十六萬一千五百株で外に南洋興發、滿洲毛織、東省實業及び滿洲電業等各會社の增資株引受、並に朝鮮電力會社、滿洲投資會社、南洋興發會社其他の拂

込があつた爲期末所有株式の當期末總高は前期末に比し一千八百七十九萬九千餘圓を增加致し、七千二百三十一萬六千餘圓に上つたのである、而して當期末に於ける關係會社は四十二社を數へ其の業績は概ね好調に向ひ當期に於ける配當金收入も前年同期に比し六十萬七千餘圓の增加を示して居る次に東拓

債券 の發行は前述の如く金融統制の影響に因り當期は遂に發行を見ることが出來ず、反面之が償還せるもの二百十六萬一千餘圓になつた爲期末現高二億四千六百六十九萬八千餘圓に減じたが前述の諸投資の諸增は政府及シンジケート團其他より一時借入金に賴り賄つたのでこあり、借入金は期末には四千五百七十四萬九千餘圓に上り前期末よりも三千七百六十六萬九千餘圓の增加を來して居る次は…

全鮮十六商議の豫算總額激增

淸津、仁川、釜山が顯著

全鮮十六商工會議所の十三年度豫算總額は五十四萬八千四百十一圓に達し前年の四十六萬九千八百五十六圓に比し實に七萬八千五百五十五圓（十六パーセント）の激增を示した、しかして最も激增を見たものは淸津商議で工場新設等による工業景氣を反映し前年比二萬七千九百十三圓（百四十三パーセント）增となつ居り、次で仁川商議の一萬五千三百八十圓（四十四パーセント）、釜山商議の一萬二千六百九十一圓（廿七パーセント）增の順序となり、減少を示した會議所は京城、開城、全州の三商議である、各會議所十三年度豫算左の如し（單位圓）

會議所	豫算
京城	一五〇、〇〇〇
仁川	五〇、一四〇
大田	九、三七〇
元山	二一、二五〇
咸興	一六、五五二
釜山	五八、八四一
群山	一九、二八四
新義州	一九、二八四
平壤	五一、三四九
鎭南浦	一八、九八二
木浦	二八、一二九
光州	一〇、二五六
全州	七、二〇一
開城	一一、一二〇
淸津	四七、三四四
大邱	二八、三一三
計	五四八、四一一

營林署長會議

貴重な研究發表

營林署長會議は廿五日を以て五日間の日程を終了したが、本會議は營林廠林野の新方針に從ひ、單なる管內狀況報告或は會議的意見の開陳の域を脫しなかつた從來の行き方を變更し、營林署各自がそれ〳〵最も研究してゐると目される點を指摘して、その意見を開陳せしめる方針を採つた關係上極めて貴重な研究意見の發表があり、多大の成績をおさめたが、營林局ではその中實行に移すに當り豫算を伴ふものは現在より夫々十四年度豫算に要求すべく具體的研究を進め、直ちに實行に移し得るものは勵行するといふ極めて積極的方針で進む事となり、早速之が整理に着手する事となつた、意見發表の主なる點左の如し

一、最も重要ならざる林力が基礎として時局による木材、枕木等の需要對策にっき各署長とも孰れも非常な研究を積んだ跡が歷然とし非常な苦心が拂はれて居た、即ち集約利用し得る點は如何なる點にあるか等につき造林方法及び伐採方法の改善、從來林地に遺棄されてゐた梢頭木・□服木の利用方法、適木週用の方法、枯損木の利用等々專門的研究が行はれてゐたこと

二、森林資源擴充のため增林事業の擴大を必要とするが、その爲めには十三年度豫算に計上された八萬五千町の營造林に當り深甚の考慮を要する、而してその段階として種子の準備、種子採取林の設定、種子貯藏及び配給の合理化を圖る一方苗圃地の擴充等が行はれるべきであるとなし之が研究具體案の發表等

銅線割當不足

京電大弱り

商工省に折衝

軍需的特殊需要から銅線の供給不足は全國的に甚だしきものがあり商工省では輸入調整及び國內統制の見地より銅線の使用については極度の制限を加へてゐるため、京城電氣では電線の不足に困惑してゐる、即ち現在商工省よりの京電の銅線割當は一ケ月二萬圓（一ケ年二十四萬圓）であるが、本年の京電の擴張改良工事に要する電線は、中央線のみにても六十萬圓で、百萬圓は優に必要とするため目下米倉技術課長が東上商工省に對し銅線の割當增加を折衝中であるが、これが實現せざれば京電の諸新規計畫事業に齟齬を來すこととなるので、同社では深く憂慮してゐる

鑛山技術員の養成機關を設置

殖產局燃料研究所に

鑛山景氣の波に乘り鑛山技術者の需要益々重要性を加へつゝあるに鑑み、總督府殖產局では、燃料研究所內に鑛山技術員養成の機關を來年度より設置することゝなり、初年度は中等學校卒業程度の三十名を養成、これに對して月額十五圓を補給することゝなつてゐる、なほ同所では同時に修業期間の三ケ月短期養成をもなすことになつて居り一兩日中に右關係規則を公布する筈

朝鮮電力配當內定

朝鮮電力では本月末を以つて今期決算を締切り來月末總會開催後最初の定時總會を開催決算案を附議するが配當は年六分據置と內定してゐる

三陟石灰工場

九月操業開始

朝鮮電力系三陟開發會社の三陟石灰窒素工場は本年七月までに工場建築を終り、直ちに機械の据付を行つた上九月より操業を開始することになつたが、製造能力は石灰窒素三萬トン其他カーバイトである、石灰窒素の販賣についてはこれを朝鮮向けとするか、內地向けとするか未定である

本府、地方肥料組合の至急設立を慫慂

戰時體制に朝鮮臨時肥料配給統制令の施行に伴ひ、硫安につきその配給統制要綱が決定したが、これが運用に付いては本府では地方肥料配給統制組合規約準則により地方肥料配給組合を至急に結成せしめ、統制に左記の諸點に留意の上適切たる措置を執らしめることゝなつた

一、各道管下に於ける當該肥料業者をして至急規約準則に準據した規約を作成せしめ、創立總會を開き、必要事項を定め役員を選任し當該肥料業者全員規約に記名調印の上、組合成立に就いては道知事の承認を申請せしむること

二、規約準則第四條の中央肥料配給統制組合員は臨時肥料配給統制要綱の規定に拘らず…

洋灰操短率の大幅緩和は不必要

……當業者の意向

三、四、五三ケ月の鮮內セメント操短率については小野田セメント及び總督府は此の際現行より二割乃至二割五分方の緩和を…

取手數料引下

鮮內米穀取引所の業績は米價高と豐作により活況を呈してゐるが、群山米取では積立金十三萬六千圓に達し一方內部保留も相當額に達してゐるので、手數料を引下げることになり、現行六十錢を五十錢にすることに內定總督府に認可申請中である、なほ大邱取引所は五十錢、釜山一圓、木浦一圓二十錢、仁川一圓五十錢である

氣迷ひ濃厚

地方普通資金

十二年度分決定

浦生三勇士本日休載

婦人倶樂部
春の増刊
見よ！最高の顔觸れ日本一の増刊
誰が讀んでも飛切り面白い
巻末附録
三大長篇
小説と實話満載
全部讀切り
世間の話題を賑はした
大悲劇實話集
秘中の秘話 不如歸のモデル眞相!! 寺島柾史
殉情哀話 若きピアニストと美妓!! 奥村五十嵐
文豪の恋 輕井澤浮月庵心中!! 畑耕一
幸福か悲劇か？三人の處女の運命!!
處女三人 春愁 別の題 螢の光 竹田敏彦
悲恋股旅 飛ぶ野火 子母澤寛
軍國秘話 愛國行進曲 川口松太郎
運命の波 母性二重唱 田中純
母の一念 銘刀母性の魂 大倉桃郎
人生流轉 松風みやげ 吉川英治
青春讃歌 色濃き季節!! 片岡鐵兵
噂の女性後日話
純愛悲曲 新しき門
短篇落語特選集
傑作映画上封切大會
北支上海 戰線みやげ話
花柳情話 二人の孝女 加藤武雄
愛の勝利 死を化粧す日本!! 淺原六朗
若き情熱 隣の戀人
微笑 獨身者の末路
武骨一徹 喧嘩主從
山の戀 霧雨お霜
母の秘密 愛の爲に
渡り鳥破れ翼
運命の情 敵討と戀人
特價七十錢
東京小石川
大日本雄辯會講談社

朝香中將宮殿下 門司に御凱旋

【門司電話】畏くも御身を以て軍司令官として世界戰史に輝く南京攻略の三軍を御指揮あそばされ、硝煙彈雨の中に赫々たる戰績を樹立せられた朝香中將宮殿下には、二十五日午前十時十分門司入港の御用船〇〇〇にて御凱旋、故國に御上陸第一歩を印せられた、銃後國民の謹しく奉拜し申上げたこの日、關門の空は朝來一入晴く澄み渡り皐寮の海峽に映え、飛び交ふかもめも美しく、懷かしい埠頭には[illegible]司令官、永見防衞司令部參謀長、日野、赤松兩縣知事以下多數官民は、宮殿下の颯爽たる御英姿に感激をこめて御歡迎申上げた、殿下には[illegible]團長宮殿下御代理本間少將、陸相代理今村少將以下に御挨拶等々力御附武官以下隨員を從へさせられ、鑿手の聲もいと御嚴かしく同三十五分御上陸、直ちにランチにて下關に御渡航あらせられた

池田、深澤、淺沼三氏質問 委員附託となる

廿五日の衆議院本會議

國家總動員法案

池田秀雄氏(民政)

【東京電話】國家總動員法案を上程した衆議院第二日目の衆議院本會議は午後一時五十四分開會

今回の政府の提案を見ると奇々怪々まさに羊頭を掲げて狗肉を賣らんとするもので、我が欽定憲法の精神に背馳するものあることを發見して甚だ遺憾とするものである

と前提して

日露戰爭に現はれた我が國民の愛國の熱誠は今次の國民精神總動員に見出すことが出來ないこれは日露戰爭當時國民は自發的に戰爭に重大關心を持ち、官憲の壓迫に抗して愛國の赤誠を發揮したのによる、ヨーロッパ大戰においても言論の統制が最も嚴重であつたロシア、オーストリア、ドイツの各國は戰況が一度不利に陷つた場合に瓦解した、眞の愛國心を動員するには足りないことを意味するもので

ある、幸に新聞に關する抑壓事項は削除されたが、末次內相はなほ輿論の壓迫を意向をもつてゐるのか、今日新聞の弊種して ゐるのは新聞記者の罪でなく政府の統制が嚴に過ぎる所以である、政府は果して官制ニュースをもつて非常時局下の國民を指導すべく考へてゐる、本案は國家總動員準備法ではなく國家總動員綜網法である、アメリカにおいても國家總動員計畫は具體的現實的であり、獨逸であり、輿論の支持に足るものでなければならぬと述べてゐる、本法を見て國民は果してその向ふ所を知り得るか、知らずしてどうして本法を支持することが出來ようか、政府は指導目標を示さずして只國民に盲從を强ひることは却つて眞の愛國心を萎微せしめる恐れがある、政府は本法案を撤回する必要はないか

と質した後

立法府は欽定憲法の精神に則り徒らに立法權を委任し又放棄することは許されない、政府は我國國情の憲法を尊重しなければならぬ、即ち憲法第三十一條を尊重して犯すことなき所以を明かにすべきではないか

次いで牧野氏同様本法案の撤回を勸奬して

政府は本法案提出に先立ち樞府御諮詢の手續をとらなかつたかゝる重大法案を御諮詢奏請せず何を躊躇するか、本法案は立憲政治と憲法を蹂躙せんとする暴案であると停へる者があるが無理からぬことである、政府は本法案を撤回し憲法治下に施行すべき總動員法案を提出すべきである

末次內相

國家總動員法案は總ての國の精神と相背馳れるものではない、この精神こそ一切の物質的動員に先行するとは言を俟たぬ、新聞紙の取締に關する部分は現在やつてゐる通りにしたに過ぎない

杉山陸相

現在動員を行ふに充分力を發揮すべきことについては全く同感である、政府はあらゆる力を致し努力しつゝある次第である、今後起る戰爭

又は事變に對應するために今回總動員法を提出した次第である足りない部分は現行法で實行を期し得られるので規定しなかつた、將來の國際情勢は今日から豫想出來ず北に向ふか西に向ふか東に向ふかによつてその內容に變化を生ずるのであるので、これを列擧して規定したに過ぎない

鹽野法相

非常大權は法

深澤豐太郎氏(政友)

昨日鵜相は今日は國家存亡の岐れるところであると言つたが、現下の國際情勢、即ち對蘇對英米關係などを我々の納得出來る様に見解を聞いて說明をなすべきである、本法はファッショイデオロギーの所產で思想の

"政黨は最後の關頭"

舌鋒鋭く論難

深澤豐太郎氏の質問

あることを恐れる、本法は勅令の名において法律を作らんとするものであるが、實質はドイツの大權法と同一である、かくて我國の政黨は今や最後の關頭に立つに至つたのである、本法は軍部に對する二・二六事件である、近衞內閣にはファッショ實現を考へてはないと信ずるが、この後に來るべきものが本法を利器としてファッショ實現を試みんとするものなきを誰が保障し得るか、政府は憲法を恪守するの念を欠いて國民を侮辱するのである

と舌鋒鋭く斬り込み

今や皇軍は聖戰の旗幟により大陸に轉戰しつゝある、銃後の國民また銃劍を拔刀し忠誠を盡して餘すところがない、本法の如き暴案を立案せる起案者こそ我が國體を理解せざる個人主義者と言はざるを得ぬ、政府はなぜ國民の協力を基礎とする總動員法を立案し改めて議會に提出する手段をとらぬのか、また官界を刷新し行政機構の改革を斷行せねば國家總動員の實績が擧る譯はない、政府は國家總動員の準備として先づ自ら行はねばならぬことが澤山ある

と政府の無準備を責める

廣田外相

日蘇間では漁業問題など政府としては兩國の關係を平常化することに努力してゐる、我國が進んで蘇聯と事を構へる考へは全然ないから蘇聯も我國の眞意を悟れば之の態度を改めざるを得ないと思ふ、イギリスについてはその國民中には誤つて反日行動を行つたものもあるが、その影響は大したものではない、イギリス政府は事變當初より我國の立場を比較的諒解してゐたが、最近更にその態度を改めつゝある模樣である、アメリカ政府の公正なる態度については夙に感謝してゐるところである、時局は重大であるから更に一層重大なる場合にも對處し得るやう今日より準備を進めておくことが必要である

杉山陸相

現在は軍需工業動員法などによつて準備を進め、更に重大なる場合が到來した時の用意に本法を提出したのである、今次の支那事變に適用するかどうかは今のところ決定してゐない

鹽野法相

本法を實施しても非常大權の發動には何等妨げとならない

賀屋藏相

支那事變の經驗などにより本法の如き特別法を必要とするに至つたのである總動員法實施のためには新しい

池田氏

政府に大權干犯の意思なきことは勿論であるが結果として干犯することになりはせぬかと云ふのである

法相

本法は決して大權干犯の結果を來す心配はない

池田氏

第二款の臣民の權利義務の決定は非常大權によつてなし得ると解するのが、我國獨特の憲法を尊重する所以ではないか

鹽野法相

要するに見解の相違である

律より更に重大なものであることは勿論である、大權干犯を犯すのは非常大權を無視して重大事態を處理せんとする時で、政府は國民が誤解を招す

と如くれば「何を云ふか」「大權干犯」と怒號飛び議場一時騷然、決して大權を干犯するものとは考へない、委任立法その他の立法においても現はれてをり違憲ではない、勅令の內容が不明のため相容を抱くものと思ふが、軍規に亘るもの は別として今日から豫見し得るものについては速に內容を示し御諒解に資したい、樞府に御諮詢をしなかつたのは御諮詢以外に屬する結果である、政府は本案の成立を期待するもので撤回の意思はない

吉野商相

現在の統制經濟の方法では充分と考へてゐないが、將來の大戰には企畫院總裁[illegible]

瀧企畫院總裁

將來の大戰に當つては軍需品が生產力の大部分を占める、從つて左樣な場合にも本法の如きは必要なのである

深澤氏

我國の國際情勢は頗る[illegible]

杉山陸相

深澤君が想像されるやうな事實は全然ない

賀屋藏相

本法施行の場合必要とする豫算は或は今議會に提出するかも知れない

次改善の方向に進みつゝあると信じてよいか、大藏、商工兩當局の答辯によると總動員法を今直ちに實施しないやうであるが政府は今議會に總動員法に要する豫算を要求[illegible]か

と政府の態度をきめつけた後かゝる重大法律を運用するに現在の如き官吏制度を以てしては不可である、一歩運用を誤る時は重大事態を惹起する恐れなしとしない、政府は文官任用令を改正し立法の前提要件であるか、更に內閣制度全般に亘り改革する意思はないか、本法案中國民の協力が如何なる形によつて織込まれてゐるか、更に議會制度全般に亘り改革の意思はないか

廣田外相

支那事變によつて示された我が國民の擧國一致の精神をあくまで持續して行くことを切望するとが本法の完全なる運用を期する前提要件である

ついで海相、陸相、藏相、商相より簡單な答辯があり

末次內相

建設的言論はこれを慫慂せよと言はれるが、言論は何でも取締る考へだ

政府の態度は 極めて遺憾

淺沼氏きめつく

淺沼稻次郎氏(社大)

近衞首相は病氣と稱して出席しないが、皇軍將士は國家のため身命を賭して奮鬪してゐる

そのことを思へば少し位の病氣は押して出席すべきではないか昨日來の政府の態度は極めて遺憾である

この時民政派より質問打切りの動議が提出されたが、小會派が反對したので鈴香記名投票に問ふことになり、常々廻りを行つた結果小會派は少數否決となり、國家總動員法案は四十五名の委員附託となつて午後五時四十分散會

金增產計畫の達成は 充分可能性あり

鉛、亞鉛等の增產極めて有望

委員會で 穗積殖產局長答ふ

【東京支社特電】二十五日の衆議院產金委員會で朝鮮に於ける年產七十五噸、五ケ年計畫は現在の狀況から見てもつと早く達成されるのではないか、また鉛、亞鉛等の鑛區も豊富で既に相當の成績を擧げてゐるが、今後のそれ等に對する見透し如何の質問に對し穗積殖產局長は

金增產五年計畫の達成は、現在の發掘狀況、並に本府の助成獎勵に依つて、充分可能性があり或はもつと早くと云ふことも考へられるが、何分鑛山道路の開拓、勞働力の補給、配電網の擴充等、諸般の事情から今のところ七十五噸が精一杯と考へるが右諸項の完備に全力を注ぐと共に優秀技術者の配置、開發採掘器具の貸與、補助金の交付等萬全を期してより以上の成績を擧げることに努力する、なほ鉛、亞鉛等重要礦產物の增產に就いても、昨年來調查の結果は極めて有望であり、金の增產計畫に伴つて將來は相當の增產が出來ると思ふ

と答へ、また十二年度の產金額如何及び十一年度十七噸に比し增加したのは、金價格引下の結果、密輸出が自然防止され、それに依つて相當增加してゐるのではないかとの質問には

「十三年度推定產額は二十四噸で本年度より每年十噸づつ增產すべく獎勵監督に萬全を期してをり、而して產金額は山元の報告及び內地への移出を綜合して充分正確を期してゐるので、多少は密輸出との關係はあるかも知れぬがそれが爲め增えたと云ふ樣なことは無い」

と答へた

新政權承認に 就て陸相答ふ

【東京電話】杉山陸相は支那新政權承認の時機について廿五日貴族院豫算第四分科會において岡部子爵(交友)の質問に答へ、左の如く述べた

軍としては占領地域の如何によりて新政權を認むるといふよりも、新政權の基礎が確立して眞に防共政策を實行し得るに至れば之を承認し提携して行きたいと思ふ

召集豫後備將校 進級の途開かる

【東京電話】陸軍では今次事變に鑑み召集豫後備將校の進級の途を開くことに決し、二十二日の閣議に「支那事變のため召集せられたる豫備役又は後備役將校進級に關する件」を決定した、依つて二十五日御裁可を經て勅令を以て公布し同日午後五時左の如く發表した

從來召集者に對しては臨召中必要に應し進級せしめたりしが、今次事變の經驗に鑑み二月二十五日勅令第九十七號を以て召集せられたる豫後備役將校にして召集中における功績顯著なるものに對しては召集解除後と雖も進級せしむるの途開かれたり

【東京電話】

▲貴族院 午前十時より本會議を開き政府提出朝鮮[illegible]所設立に關する法律案、及び大正二年法律第九號(裁判所管轄區域に關する件)中改正法律案を一括上程、委員長の報告あつて可決、ついで涉外の行政統制に關する法案外八件を上程、採決、午前十時より豫算第一第六各分科會、午前十時三十分より商業組合法中改正法律案特別委員會、本會議散會後決算第四分科會を開く

▲衆議院 午後一時本會議を開き商法中改正法律案(政府提出貴族院送付)社會事業法案(同上)商店法案(同上)簡易保險法中改正法律案(同上)その他の法律案を順次上程委員附託とする午前十時より決算、請願、恩給、重要物產、國家總動員法案の各委員會を開く

本年度本府特別會計 追加豫算額發表さる

【東京電話】昭和十二年度朝鮮總督府特別會計歲入歲出追加豫算額は二十五日午後拓務省より左の如く發表された

▲朝鮮總督府特別會計追加豫算額は

一、昭和十二年度朝鮮總督府特別會計追加豫算額は

歲入　四、八一六、二七四圓
歲出　二、二八六、〇九一圓

にして、同特別會計における昭和十二年度豫算額は本追加額を加へ

歲入四二七、六五三、九六四圓
歲出四二五、一二三、七八一圓

となる

一、歲入追加豫定額は四、八一六二七四圓にして官業及び官有財產收入四、七四九、五〇〇圓

內譯

鐵道及び自動車收入において四五二八、五〇〇圓の增加は輸送量增加に伴ひ收入の增加すべき見込額によりたるものである

刑務所收入における二二一、〇〇〇圓の增加は刑務所就業費の增加に伴ひ收入の增加すべき見込額によりたるものである

雜收入病院收入において六六、七七一圓の增加は京城帝國大學附屬病院患者增加に伴ひ收入の增加見込額によりた

るものである

一、歲出追加豫定額は二、二八六〇九一圓にしてその內譯は左の如し(單位圓)

診療患者の增加による諸經費の增加　八四、四三二

輸送量增加に伴ふ鐵道營業費の增加　一、八六九、九六〇

北支在住朝鮮人保護施設に要する經費の增加　一七、一六一

臨時防空及び警備に關する經費の增加　一一五、三五九

作業增加などによる刑務所經費の增加　一八四、五八六

▲朝鮮總督府特別會計歲入歲出追加豫算の概數(單位圓)

臨時軍事費關係事務處理に關する經費　一、四九三

▲朝鮮總督府特別會計追加豫算額は歲入歲出各九〇〇、八五三圓にして、同特別會計における昭和十二年度豫算額は本追加額を加へ歲入歲出各三七、六五三、九四八圓となる

一、歲入追加豫定額は九〇〇、八五三圓にして遞信事業の勃進による用品收入の增加である

一、歲出追加豫定額も九〇〇、八五三圓にして右は鐵道事業增進に伴ふ經費の增加である

▲昭和十二年度朝鮮鐵道用品資金特別會計歲入歲出追加豫算概數(單位圓)

區分		追加豫算	本豫算	合計
歲入	經常部	四、八一六、二七四	三二九、六九〇、一七〇	三三四、五〇六、四四一
	臨時部	―	一〇四、〇〇七、一二三	一〇四、〇〇七、一二三
	合計	四、八一六、二七四	四三三、六九七、二九三	四三八、五一三、五六四
歲出	經常部	二、一八六、〇九六	三〇四、〇三三、六八〇	三〇六、二一九、七七六
	臨時部	一〇〇、一二五	一一八、六一五、二〇三	一一八、七一五、三二八
	合計	二、二八六、〇九一	四二二、六四八、八八二	四二四、九三五、一〇三

區分	追加豫算	本豫算	合計
歲入	九〇〇、八五三	三六、七五三、〇九五	三七、六五三、九四八
歲出	九〇〇、八五三	三六、七五三、〇九五	三七、六五三、九四八

一般特別 追加豫算

【東京電話】昭和十二年度一般特別兩會計追加豫算は二十五日衆議院本會議散會後院內閣議を開き左の如く決定した(單位千圓)

▲一般會計

省別	經常部	臨時部	合計
外務省	―	五、六八一	五、六八一
內務省	三八五一	六〇六	四、四五七
大藏省	五〇三二	一、六三一	六、六六三
司法省	二七〇	一四三	四一三
文部省	―	一〇〇	一〇〇
農林省	四六〇	三、一三〇	三、五九〇
商工省	一	六	七
遞信省	一〇	三六五	三七五
拓務省	一	六八九	六九〇
厚生省	―	五九一	五九一
合計	一〇、〇五三	一二、九四二	二二、九九五

▲特別會計

對支文化事業一五〇、關東局三六、海軍工廠資金二〇、一二〇、海軍火藥廠二、〇五三、帝國大學二八四、官立大學二二四、帝國鐵道六六、七四七、資金勘定二七、一〇三、用品勘定一〇、四六一、收益勘定二九、一八二、朝鮮總督府二、二八六、朝鮮鐵道用品勘定九〇〇、臺灣總督府二、四三七、簡易保險四、六四二

南昌で壯烈な空中戰

徹底的に爆撃を加へて歸還す

航空委員會の建物も爆破

【上海二十五日同盟】海軍航空隊は二十五日折柄の快晴に勇躍大擧して遠く江西省首都南昌を空襲し支那空軍の心臟部たる航空委員會に爆彈を投下し同委員會の建築物を完膚なきまでに爆破、ついで南昌飛行場を襲ひ敵のE十六型、カーチスホークなど三十四機より成る戰鬪機群と壯烈な空中戰を演じつゝ移動中の敵爆撃機、戰鬪機、倉庫などに徹底的爆撃を加へ多大の戰果を納めて歸還した、南昌は支那空軍の據點で南京、蕪湖、西安、句容、廣德などの大飛行場の上に位し、航空委員會は支那空軍創設以來同地にあつて支那空軍の建設に重要的役割を演じたものであり之が我が荒鷲部隊によつて爆破されるに至つたものである

終村堡占領

【汾州二十五日同盟】汾縣西方の要衝を屠つた長野部隊は勇躍前進を續け、二十四日午後六時五十分終村堡を占領した、また酒田部隊はその後方にあつて新桃河附近にあつて柳林、郭鎭を連ねて道路の北方に敗走する敗殘兵を殲滅中である

小林部隊、敵を夜襲

楊家源の高地占據

靈石の敵頑强に抵抗

【彰德二十五日同盟】山西中央地區進擊により小林部隊は二十三日午後十時楊家源の高地による敵に對し壯烈な夜襲を試み激戰ののち同高地を占據した、なほ靈石の敵は後方より續々增援しつゝあり頑强に抵抗してゐる

兩角部隊 殘敵掃蕩

【邯鄲二十五日同盟】二十四日朝安徽省北部の森山集を出發し附近一帶の殘敵を掃蕩しつゝあつた兩角部隊の一部は、同日午後三時錦州南方二里の高地に據る約二千の敵と遭遇、交戰三時間にして之を退却せしめたる後、二十五日午後十時上宿に入り引續き附近一帶の殘敵掃蕩に當つてゐる

河南北部土匪 八千餘歸順

【彰德二十五日同盟】河南省北部京漢線西側地區にある林縣に立籠る雜兵匪の率ゐる約一千二百、磐縣附近にある陳滿光(假名)の率ゐる約一千五百、張某の率ゐる約二千また大行山脈に潜む石旅部下の四千の土匪は何れもこの程我軍に歸順を申出でた、なほ懷慶附近の大部隊の土匪も我軍に歸順し投降し來つた

離石占領

鈴木〇〇兩部隊

【太原二十五日同盟】我が鈴木〇〇兩部隊は二十五日正午離石を占領した

戰傷病兵共に士氣旺ん

戰場勤務を熱望

凱旋の三木軍醫中將語る

【朝鮮軍司令部報道班發表】北支從軍六ケ月、二月二十五日午後二時三十三分京城驛着「のぞみ」で凱旋をした三木軍醫中將は、驛貴賓室で左の如く語る

第一線將兵は銃後の熱誠なる後援に極めて士氣旺盛に活躍してゐる、自分は約半歲天津、北京に勤務してゐた、今回の衞生狀況は大體して極めて良好、特に銃後の衞生機關へお傳へしたいのは戰傷病兵共に士氣旺んでいづれも戰場勤務を熱望して、第一線へつく時は再出征の元氣で冷酒をくみ萬歲を唱へて勇躍戰線へ向つて行くといふことを特に知つて頂きたい、また宣撫には施療班が各方面に施療班を作つて數百人を一ケ所で施療しつゝ宣撫工作に當つてゐる

全滿鐵道運賃 十二月から引下

【奉天廿五日同盟】滿鐵の重役會議は廿五日午後三時から奉天鐵道總局で松岡、大村正副總裁を初め全理事出席の下に開かれ、全滿洲の鐵道運賃改正に就ては滿洲國產業開發の見地から大體一千二百萬圓の減收を見込んで運賃引下げ並に統一をなし、今年十二月一日を期して斷行されることになつた

人

◇芝原太郎氏(ロータリー俱樂部東京ガバナー事務所幹事)挨拶のため廿五日來社

朝鮮軍司令部が定例時に苦勞した京城女子師範校長の高橋濱吉氏▲「專修道長と高尾學務局長の幸苦思ひやられたよ」と前記の感謝をこめ▲「臨時議會は出席出來ないのでドアーを細目にあけ會議の模樣を知りドアーの外で速記▲『實際あの時はね』と改正朝鮮教育令の發布を前に高橋校長の回顧(寫眞は高橋校長)

春まだ淺し

水原九眉亭附近

めき〳〵發達した忠北の家内工業
明年度は更に力瘤を入れ 增産に拍車をかく

【清州】忠北道内の家内工業は從來當局でも何等奨勵策を講ぜず、殆ど放置してあつたので古來、特殊の家内工業生産品はあつても振るものはなかつたが數年前から道當局で農家經濟更生の一助として本腰になつて家内工業の發達助長を圖つたため十一年中の如き織物、人造絹、紙、叺、繩、筵、韓紙、莞草、帽子、藁細工、竹細工品、柳細工、扇子、提灯、莞草スリツパ等の產額が五百二十二萬六千百二圓に達し、就中特に家内工業品といふべきもので主要なる織物中、綿布が十四萬三千八百五十圓、絹布が九萬三千圓、麻織物が二萬一千十一圓その他の織物一千百六圓計二十五萬八千九百七十一圓で十二年中には約三十萬圓に達すると見られ紙物が十五萬圓、人造絹が十萬五千圓、パナマ、ペテンレースが二十萬圓、陶器類が十九萬五千圓、陶器が二萬一千四百八十二圓といふ產額を示してゐるが道當局では家内工業の振興が農家の經濟更生上は勿論道全般の產業振興上にも重大關係があるので十三年度には更に積極的施設により指導、增産を圖ることになつた

即ち先づ忠北の特產物の一である堤川紙は現在、堤川、丹陽兩郡を中心に產出されてゐるが同製紙業を改善改良すべく從來、京城に關係者を派遣して受講させたのを一歩進めて十三年度には堤川または丹陽で講習會を開催し更に同紙の生產者たる忠北紙物同業組合に技術員設置を助成、本秋清州で開催する道内物產展示會等を利用して大いに販路擴張を助成指導することになつた

織物は今まで綿布、絹布、麻布等を奨勵助長して來たが支那事變の影響で年四百萬圓ほど支那から朝鮮へ麻織物が輸入されたのが杜絕したので大いに增産奨勵の必要を來したので、新年度には特に麻布を積極的に奨勵すべく先づ道内北、中、南部（丹陽、槐山、永同の豫定）の三ヶ所で講習會を開催し、本府の補助を得て共同作業場を設置することにしたが、場所は堤川郡鳳陽面の豫定である、陶物の陶器類についても十二年度中に基礎調査の結果、丹陽郡内に優良なる資源（粘土）が發見されたので大いに力込み新年度にも一部分基礎調査を續行する外、丹陽に共同作業場を設置することになつたが丹陽郡下は古くから陶器類の製造が發達してゐるので同類者の指導に本腰で乘出し增產は勿論優良品の生產を圖らんとするものである、つぎは輸出向で特産物の一、模造眞珠の如きは近く工業組合會が發布される筈だから同會により助成し、同じく輸出向のペテンレースも大いに助成、その他パナマ帽の如きも製造講習會を未開催地を選んで開催せしめ助成する等從來に比し一段と積極的に增産奨勵、品質改良に拍車をかけることとなつた

凶歉積立金
江原道は十五萬圓づゝ 百五十萬圓の豫定

【春川】江原道では十三年度から十ヶ年間に每年約十五萬圓づゝの凶歉積立をなすことになり、十三年度には差當り十三萬圓を積立てる筈で、十年度に百五十萬圓となればその利子だけでも大したもので天災の多い江原道の道民にとつて大きな福音である

實質的には膨脹
仁川府の十三年度豫算案 總額二百十五萬圓

【仁川】府の新年度豫算編成は愈よ終局に近づいたが新設厚生省の方針に順應して社會明朗化を主眼としてをり、額は約二百十五萬圓で前年度より十萬圓減、而して實質においては新年度起債額が二十數萬圓で前年度より約半額の減少を見たゝめむしろ前年度より增加してゐるわけである、新規事業は事變關係で一切見られない、府會招集は三月十一日の豫定、大略の設計を終つて永井府尹は次の如く語つた

府民の保健、衞生、街の美化工作に意を注ぎたいと思ふ、前年より十萬圓程減してゐるが實質において起債の減少で殖えてゐることになり、むしろ前年より膨脹である、事變による支那人の歸國などで二萬圓位の收入減であるがこれは各種工場進出で十分埋め合はせがつき、府民は負擔は一厘も增してゐない、自分としては辯持のいゝ豫算が組めたので大滿足だ

江原道の豫算案
六百九十萬圓

【春川】江原道の十三年度豫算は七百十四萬餘圓となつてゐたがその後土木事業中國庫補助の關係で[illegible]

中小河川改修

【春川】十二年度に道内主要二河川に對し五十四萬七千圓の工費を投じて施行した中小河川改修工事は年度末までに殆ど完成するが更に十三年度には米川、平昌、北漢江の昭陽、麟江の四大河川を加へ六十八萬四千圓の工費で實施することに決定、大體三月中に入札を行ひ、早速起工して十二月末までに完成する計畫である、工事は大部分が勞銀で工費の約六割は勞銀として撒布されるはずである

忠北堤川から發電機借用
全燒の春川電氣 來月中に復舊豫定

【春川】全燒の厄に遭つた春川電氣會社では幸ひにも忠北堤川に同社で使用してゐたのと同じ型のディーゼル發電機が一臺あるのを遞信局の斡旋によつて借用することになり廿四日同社下垣技師は部下數名を伴れて同地に向ふ一方同社では直ちにこれが据え付け準備にかゝつたが三月一、二日頃までに同發電機が到着し遲くとも三月中には點燈すべく努力してゐる

丸仁米の内地移出
阪神方面へ 百二十萬石

【仁川】昨年仁川港から移出した米の數量は玄米が合計二十一萬一千三百七十五石、精米が百七萬二千三百十六石、碎米も四萬五千三百八十二石、その他が四萬四千二百六十四石に達してゐるがこれ等の仕向地を區別すると左の通りである（單位石）

地名	玄米	精米
九州地方	三、六九一	四、八二〇
四國地方	四、四〇七	一、五五〇
中國地方	一、九五一	一〇、〇九六
近畿地方	一四〇、一四〇	一、〇三二、二〇〇
中部地方	二二、〇一〇	二四、六〇一
關東地方	四四、一七一	二〇、九九一
北海道	一、四六二	一、三九三
台灣	―	六九一

即ち丸仁米としては全國津々浦々まで配給されてゐるがその内最も多いのは大阪と神戸で同方面との取引高は玄白米で百二十萬七千二百四石に達し總移出高の九割を占めてゐる、而して大は關東地方の東京横濱であるがその數量は僅か六萬五千餘石に過ぎない、これは東京人の嗜好に適し、丸仁米は餘り歡迎されないためと見られてゐる、それから大豆移出高は二十一萬九千八百二十五石に上り、これが消費地も近畿地方が主であるが、九州、中國、中部地方、關東、四國方面の需要も年々增大してゐる

オーバー泥
被害數十件

【清州】最近、市内各官公署學校を足場にオーバー專門の泥棒が横行し被害も相當數に上つてゐるが去る二十一日午後四時頃清水町千代精米所に一人の若者が現れ最近着任したばかりの相撲教官長の名刺を示して同署長の使ひだと稱して白米一斗を注文したが同精米所では怪しいと思つて店員をつけてやると同人は魚を買つて行くからと途中で逃げてしまつた間もなく清州署で同人を逮捕取調べたところ清州郡南二面外川里居住前科二犯金[illegible]で相撲教官長の名刺はオーバーから出したものと判明同人の住宅にはオーバーが山と積まれてある、餘罪は數十件の見込みである

三十萬圓は勞銀
忠北の砂防景氣 今年も相當なもの

【清州】忠北道では十三年度も各大砂防工事を施行することになつたが施工箇所は三十一ヶ所、その面積一千二百十町步で豫算四十六萬七千五百圓を投ずることとなつた

これを内譯すると國費砂防が三ヶ所で百四十町步、その事業費六萬二千圓、道費砂防が十九ヶ所、八百五十町步で同三十一萬四千五百圓、民營砂防が五ヶ所百五十町步で同二萬一千圓、水害林地復舊が四ヶ所七十町步で同七萬圓となつてゐるが右事業費總額四十六萬七千五百圓中工事費はその七割五分、即ち三十五萬餘圓で勞銀として撒布される額は工事費の九割、即ち三十一萬五千餘圓に上り使役人夫は三十三萬人の見込みで本年も砂防景氣現出を豫想される

高麗燒展覽會
三越で開く

【開城】元町公立普通學校では道並に府當局の補助を得て昨年十一月高麗燒製造組合を組織し同校に工場を設け同校卒業生が中心となつて熱心研究の結果優秀なる好成績を擧げて今回同校後援會の後援によつて開城府主催の下に來る三月五、六、八日の三日間に亘り京城三越百貨店で開城本場高麗燒展覽會と賣賣會を開催すべく目下計畫中である、出品點數は三百五十四點の豫定

清津に鐵道學校
本決り、四月から開校

【羅南】既報、東洋鐵道學校（東京）清津分校設置說は愈よ清津の有志と學校當局との努力によつて近く清津に設置されることに決定し同校誘致の主唱者清津府浦項洞仙錫俊氏は四月の開校期までに一切の手續をするため廿一日出帆の新高丸で東上した、なほ同校設立については別途設立委員の手で約五千圓の寄附を有志から受けることとなつてゐるが、既にこの吉報に浦項洞仙錫俊氏は廿二日百圓を申し込んだ、初代分校長は同校理事荒木義氏に決定

土地詐欺
千圓せしめ 姿を晦ます

【清州】郡内北一面外坪里馬某（三二）は同里所在價格一萬圓ほどの他人の土地を自分の土地と稱し同郡南一面[illegible]へ賣渡すべく去る二十二日、[illegible]氏を同土地へ案内して檢分させた後賣買契約金一千圓をせしめて姿を晦ました、満洲方面へ高飛びしたらしく手配中

水原實協役員會

【水原】實業協會では多年協會幹部として實際の實務に當つてゐた增田前京電支店長が今回京電本社に轉じたので廿三日午後六時から京電支店階上に役員會を開催、同氏に對する慰勞金支出及び後任選任について附議した結果慰勞金は會頭に一任、後任は來る四月の總會まで暫定的に阪手芳夫氏に決定九時散會した

平和の戰士
各郡から出發

【長湍】郡では滿洲國移民を募集中であつたが十九戶、九十七名を洪郡廳が引率し、二十三日午後五時二十三分長湍驛發移民列車で徐郡守、平山署長を始め多數の見送りを受け勇躍目的地たる滿洲國間島省安圖縣馬鞍子部落に向け出發した

◇

【永同】報恩郡から募集した滿洲移民は十七戶八十四名であるがこれ等移民は同郡屬鄭相吉氏が引率して去る二十日午後一時官民多數の見送り裡に出發した、又槐山郡からの移民は二十一日と二十四日の二回に分けて忠州、陰城、清安、清州の各驛からそれぞれ出發、なほ鎭川郡からも十六戶、八十六名が二十一日出發した

模範乞食村
木浦署の溫情動き 勞働的指導に着手

【木浦】過去二十五年を乞食生活でしかも乞食のユートピアとも稱すべき平和な村を建設して年老いた頭目の下で部落民のリーダーとなり、明朗生活を送つてゐる男がある、府内山手里の押帶島渡しの附近に十五世帶約百五十名の乞食部落がある……

長與生れの金道先（六〇）を頭目、（村長）と戴いてその下に什長の指導を引受けてゐるこの部落の部落民は廢物を生業とし勞働し得る者は殘らず廢物ひに出勤し一日府内を步いて集めた廢物は夕方何れも道光頭目宅へ持ち寄り頭目は大量の屑が集まると賣却してその代金を平等に分配してやり且つ一世帶每に幾らかけて規定の貯金をさせる、この貯金は村に病氣又は怪我人が出來た時其治療費ともなり又は死者のあつた場合には香典には葬式費用ともなるのであるが若し此村に働くとの出來ぬ者が出來た場合各世帶では貯金を出しあつてこれを扶養してやる規定であり有事部落に血で血を洗ふやうな爭鬪が起つてもこの部落では道光頭目の睨み一つで萬事解決とある

ところで廿二日木浦署では廿長巡査龍索を招致して村の衞生につき詳細聽取すると共に監察保安主任はこの部落民に勞働精神を涵養して善導することになつた

時代の人氣物
物凄い應募者が殺到する 平南道鑛山講習所

【平壤】鑛山景氣と共に各鑛山で鑛山技術者の大量不足を來しその補充に惱んでゐるので平南道ではこれが養成補充を目的に昨秋十月鑛山講習所を新設し、高等科（半ヶ年修業）三十名、普通科（一ヶ年修業）四十名を募集したところ豫想外の物凄い反響を呼び一千三百餘名の應募者が殺到したが高等科はいよ〳〵三月第一回の卒業者を送り出しその就職も全部確定してゐる、これと同時に新入生の募集を行ふが今年から十名增員の四十名を收容し、入所試驗料一圓を徴收すると共に授業料も一圓五十錢を取ることになつた、なほ現在は西城公普の空教室を借用して授業を行つてゐるが本年からは鑛業校の古校舍を借用することになる模様であり、電氣、鑛山、機械三科を設置して乙種工業實習學校に昇格せしむる研究も進めてゐる

これを郡別に見れば左の通り

春川一三一回、四、八二九人▲麟蹄一二〇回、三、六七三人▲楊口一〇一回、三、七九四人▲淮陽二〇五回、一一、五一四人▲通川一三四回、四、九五一人▲高城七〇回、一、五七六人▲襄陽七〇回二八〇三人▲江陵一八二回、七八九五人▲三陟八一回、五二九九人▲蔚珍一六四回、八〇四五人▲旌善六八回、二、七二六人▲平昌一一四回、三、八〇九人▲寧越六四回、二、〇七九人▲原州一六四回、五、二一三人▲橫城五二回、一、九八〇人▲洪川八九回、三、一五四人▲華川七六回、二、五九五人▲金化九七回、三、一三〇人▲金城五

坑木の飢饉到來
給源林の培養と民有林利用 平南が苦心の對策

【平壤】本府の鑛產物增產計畫により新年度平南道における坑木需要量は廿五萬尺〆、十四年度は三十三萬尺〆、十五年度三十六萬尺〆、十六年度五十五萬餘尺〆、十七年度以降からは年々五十七萬尺〆といふ莫大な數量を所要とするが、これは最低の數量を計算したもので實際の所要數量は右の數字より二、三割增加とみられてゐる、然るに道の坑木生產量は年十六萬尺〆に過ぎず現在の坑木用林は既に七十%を伐採してをり、殘る三十%を一擧に坑木用材にする場合は他の用材の需要に支障を來す惧れがあるのでその對策について非常に腐心してゐる、現在道當局としてはその解決方法として給源林を全力で培養すると同時に民有林に手を延ばしその利用方法の改善即ち薪炭材としての濫伐を禁止しこれを坑木用材にかへる方針の下に對策がなつた模様である

時局座談會
二千七百回

【春川】支那事變勃發以來江原道内各警察署では管下各部落で時局認識座談會を開き道民の時局認識强化に多大の效果をあげてきたが昨年十月以來の座談會開催數は二千七百十八回、出席者延人員は十一萬千三百八十三人に達してゐる

水原金組役員會

【水原】金融組合では二十三日午後一時から組合事務所に役員會を開催、十三年度經費豫算を審議したが豫算は二萬二百五十八圓で前年度の一萬八千百十八圓に比し二千百三十八圓增加してゐる、これは職員の異動昇給による給料及び手當千八十九圓、賞與金及び特別給與金五百四十四圓の增加によるものである

炭釜面議補缺選擧

【永同】報恩郡炭釜面議會員は定員十名のところ二名の缺員を生じたのでこれが補缺選擧を去る二十日行つたが李用徹、李承武兩氏が當選した

金浦郡に水産技手

【金浦】郡内漁村の振興指導のため道から水產技手鄭在正一郎氏が配置され去る十九日着任した

内地視察團

【永同】忠北道主催内地視察團に報恩郡から米永内務主任金報恩面長報恩青年團員朴基煥氏等三名が選抜されて加はり往復二週間の豫定で去る二十二日出發した

山守校長講演

【清州】山守小學校長は曩に支那派遣皇軍を慰問、戰線を視察して歸來後道内各地を巡回講演中であるが午後一時より清州署員上で署員一同に支那戰線視察談をした

人の動き

▲古川猛氏（仁川稅務署直稅課長）就任挨拶のため二十四日本社仁川支局來訪

▲小宮沢川警務課長　内地へ歸省中十六日歸任

◉シネマと演劇

愛館【仁川】二十四日から三日間每日晝夜二回▲佛グレエ特作ジャンギャバン原作「赤ちやん」アイリクプ坊や、リユシアン・バルウ主演映畫▲メトロ特作「假面」ウォーレス・ビアリー主演▲日活映畫「南國の歌」「江川宇禮雄、石井美笑子主演▲メトロ天然色漫畫「モスコウの赤ん坊」

瓢館【仁川】二十四日から三日間每日晝夜二回▲松竹大船特作「花形選手」佐野周二、坪内美子主演▲松竹大船京都劇場賞受賞監督「吼えろ鐵ちやん」坂本武、大山健二、東山光子、飯田蝶子共演▲コロムビア特作、ゴールマン監督「空のギャング」チャールス・クイツクリイ、ロザリンド・キース主演

祝志願兵制

のど元過ぎれば熱さは忘れませうが……

暴飲暴食に荒らされた胃腸粘膜は炎症や爛れに弱り切つてゐます！

その證據に、あなたはこの頃胸がやけるとか嘔つくとか、噯氣や生水が出る、食慾がない胃や下腹が重苦しい、時には痛む、下痢する便秘だ――などと言つた症狀にお困りでせう

これらは明かに胃腸內壁の病變を物語るもので、お正月來の不攝生の祟りと申さねばなりません。事實、胃腸に炎症があると、胃腸內壁の緊張が減弱して收縮作用が衰へますから、食物と消化液の混和が惡くなりますし、分泌神經の興奮から胃液過剩症や胃酸過多症を起しますから、胃の出口である幽門の閉鎖が反射的に强まり、食物の排出が妨げられるばかりでなく、膓液の分泌にも影響して、腐敗醱酵等の原因を作ります。

而もかうした炎症は、不用意な食餌や消化液の刺戟によつても增惡し易く、潰瘍に移行したり、癌種を誘發する等の危險も伴ひますから、症狀の輕微な間に適正な治療をなさることが大切であります。

治療藥アイフはこれら損傷を防護、治療するばかりでなく、同時に誘起される食慾、消化、便通の諸障害にも好果を齎すもので、主藥が胃腸內壁の病變部に沈着して食物、消化液の刺戟を防ぐとゝもに胃內の酸度を低め、炎症、糜爛を治癒に向はせる外、分泌や蠕動機能の異常を整へ、胃膓筋肉の弛緩を引緊め、膓管內の有毒物質を吸着して體外に排泄する等、廣汎な病原治療を營み、併せて、胸やけ、噯氣、惡心、胃痛、腹痛、下痢、便秘、嘔吐、消化不良、食慾不振等の諸症狀をも消退して機能の恢復を速めますから、急性的な胃膓障害は素より、症狀の執拗な慢性症にも賞用せられます。

慢性胃腸病にはアイフ

大阪市東區清水谷西之町
發賣本舗 順和商會
振替大阪三四五五番 電話(東)五〇〇〇・五〇〇二・五〇〇三番

東京 東京市本郷區眞砂町九番地
振替東京六二二八八番 電話(小石川)四〇一〇番

大連 大連市山縣通一丁目
振替大連三七六五番 電話七六〇八番

定價	
四日分	七十五錢
八日分	一圓五十錢
十七日分	三圓
特製三十一日分	五圓

[illegible]には特製アイフ
[illegible]には加味アイフ

◀全國到る所の有名藥店にあり▶

見果てぬ青春（43）

川口松太郎作　志村立美繪

〔松竹蒲田上演映画化〕

流れ行く（三）

藤間は名取り、花柳の名取りであり、新橋では指折りの踊り手である。今年もう二十八となり、鞠子の中心を成す重要な勝者だつたから、宗元でも秘子には特別の扱ひをするつもりでゐた。が、初めてお目見得に來た日から、羽根の禿を顧はせ踊つて宗元を驚ろかせた。

「やつぱりお姫さんの子だね。生れながらに備つたものを持つてゐるよ」

さういひながら、秘子の頭をなでて、

「子供のあんまり器用すぎるのは、どうかすると大成しない惧みがあるから……」

「最早、稽古をしてゐると、子供の目付を見ただけで、ものになるのと、ならないのと區別がつく。ものにならない子が多いんだから」

「秘子は、及第した方の目付でせうか」

「秘子は及第してゐる。それに……」

云ひかけて小聲になりながら、

「お父さんがお父さんだけに、蹈はれない品を持つてゐる。年と共に好い子になるよ」

「さうでせうか」

「まあ任せて置きなさい、惡いやうにはしないから……」

かう云つて、宗元は秘子の母親の千壽にも、稽古は私に任せて、家にゐてさらひや、稽古なぞはしないやうにしてくれないか」

「私も家でやるのは嫌ひなんです。見やう見眞似で器用にばかりなつて、腹が薄くなつてしまひます」

昔、踊りを好きだけに、藤間さんと知つてゐる。

「お師匠さんが引受けて下さいますればどんなに有難いか知れません。家では決してやらせませんから……」

「これだけ素質があるんだから、うまく仕込めば立派なものになる」

「なれませうか」

「なれるよ、お母さんの好い二代目になれる」

「いゝえ、お師匠さん！」

藤間は首を振りながら

「この娘を藝者に出す氣はないんです、藝者には出したくない覺悟ですから、うまく出來れば踊りの方で身を立てさせてやりたいと思つてゐるんです」

「それならそれで、私の方でも、嫁へ込むイキが違ふ。少し樣子を見て、もし將來、見込みがあるやうだつたら、その時は又、相談しよう」

宗元も、初めからこんな工合に乘氣だつた。

職人と云はれる宗元が、自分から乘氣になつてくれるのは珍らしいことだつた。藝者にする氣はないし、と云つて藝者の子供が堅氣の

たい。椿井が日本へ歸つて來て、もしも娘に逢ひたいと云ひ出した時には

「どうぞ連れて下さい」

と、大手を振つて、親見の前へ連れて行かれる娘にしたい。踊の師匠か、舞台女優か——映畫女優の現今ほど人氣にならぬ當時の事だつたから、キネマの方へは考へがとゞかなかつた。

秘子が八つ。明男が六つ。費用の嵩む年頃だが、藤間は依然として獨身だつた。

娘さんになるのは難しい。出來る事なら、藝を身につけて、藝で立つて行かれる人間に仕立てゝやり

京日特選棋譜（14）

八段　高部道平
二子五段　石居和夫

黑百六十二より白百七十五迄

勝敗發表は明日

語る經濟風景

覆面道人

借て本日は白の株價上りである

これは昨日の最後の黑百六十二、白百六十三に、本日は黑百六十四と始まつたが、以下白百七十五で白の好況が見られる。で、勝敗發表は明日として今日は讀株締切日

此處に增産なし

即ち黑百六十四を假令ば百六十九の所では、白から百六十六と做分される黑規。で以下黑百七十二だが、白（い）黑（ろ）白（は）黑（に）と、その做分を明日受渡しのある白が獲得。されば黑（に）までの黑地は、それ以上の增産の見られない、昨日も云つた通り「四十三目」と目算が出來る

値上り原因

更に白百七十五と成つた其方から黑は絕對手が拔けない。といふのは、白から百七十四の右方に出られる黑「二五」の一手、それで明日黑が百七十三の右に白一子打拔きと假定すれば、即ち黑が行きたかつた百七十五の所を白から解消といふ次第で、白好況、値上りといふところ。

一株割當

また白（は）黑（へ）と、白に好利通りがあつて、此處の白地を昨日は六目位と云つたが、白（は）で白地八目と見直され、白の增産二目。なほ白百七十一の左下角に白が先手一目。後手なら二目の增産等々で、流石に戰時經濟界の敏きに敏感な人々の發明した藩株……締切り……折角百株の申込だが、一株割當といふ好況風景。

ラヂオ　JODK

廿六日（土）

第一放送

午前六時五五分　ニュース
同七時一分（東）基礎英語講座
同七時三〇分（京）朝の修養
同七時五一分（東）ラヂオ體操
同八時一〇分　今日の天氣見込
同九時二〇分（城）氣象通報
同九時五五分（東）衞生メモ
同一〇時三〇分（東）家庭講座
　軍事援護事業に就て　赤木朝治
正午（東）時報　日用品値段・鮮魚卸値段
午後零時五分（東）土曜コンサート（第十四回）
　東京放送管絃樂團
　指揮　池讓
　一、酒の神の行列
　二、歌劇「ラクメ」拔萃曲
　三、四舞曲集
同零時三〇分　ニュース
同一時一五分　副業講座（朝鮮語釜山）鷄鶏（五）
同一時四〇分　京城女子中等學校音樂大會（京城第二高女）
　―京城府民館より中繼―
同二時三〇分（城）資源常識講座（九）朝鮮に於ける畜産資源
　總督府畜産試驗場技師　内田幸夫
同四時　ニュース（氣象通報・釜山・清津）職業紹介
同六時（城）お話　〃記念の國旗揭揚塔〃　大石運平
同六時二〇分（東）コドモの新聞
同六時二五分（東）講演　冥宇の宇體療理に就て　保科孝一
同六時五五分（東）カレント・トピックス
同七時　ニュース・天氣見込
同七時三〇分（東）國民歌謠
　獨唱　井上ケイ子
　伴奏　東京放送管絃樂團
　一、獅子の賞二、送別歌
同七時四〇分（東）講演　金の話　工學博士　横堀治三郎
同八時（東）ピアノ獨奏　レオニード・クロイツァー
　―ショパンの作品―
　一、夜想曲二、即興曲三、マヅルカ四、譚詩曲
同八時三〇分（東）俚謠
　一、アイヌの神樂　北海道厚岸町字別床　遜牛村　總士人
　齋田千代之助外
同八時五〇分（大）義太夫　三十三間堂棟木由來　平太郎住家の段
　―文樂座―
　淨瑠璃　豊竹呂太夫
　三味線　鶴澤叶
同九時三〇分（東）時報　ニュース、ニュース解說、氣象通報、翌日の番組
同一〇時五分（城）朝鮮語ニュース（釜山、清津）
同一〇時一〇分（城）地方へのニュース、銃後美談
同一〇時四五分（東）支那語ニュース
同一〇時五五分（東）英語ニュース

第二放送

午後零時五分（東）土曜コンサート
同一時一五分　副業講座（五）　尹愼榮
同六時三〇分　復習の時間　金顯槙
同六時　童話　崔秉元
同七時四〇分　講演　白麟山
同八時（東）ピアノ獨奏
同八時三〇分（平）西洋歌謠　金錦心
同九時　野談

あすのきもの

廿七日（日）

午前九時三〇分（東）ラヂオ訪問
同一時（東）管絃樂
　日本放送交響樂團
同一時三〇分（東）「理化學研究所」―理化學研究所より中繼―
同一時五五分（東）映畫劇　少年突擊兵
　吉田旭香調
　―配役―
　星ひかる
　瀧花久子
同二時三〇分（城）第四回全鮮珠算競技大會實況―朝鮮貯蓄銀行四階ホールより中繼―
同三時一〇分（東）長唄〃四季の詠〃（清津）
同六時（東）歌謠劇〃誰か來る〃
　獨唱　小森知佳子外
同七時三〇分（各局）青年雄辯發表會
　（京畿）崔虎鉉
　（京城）安住保夫
　（京城）三浦清
　（松茂）李承龜
　（仁川）波爾莊
　（馬山）崔鶴喜
　（釜山）戸井孝一
　（釜山）金鳳植
　（平壌）久永忠男
　（平壌）李春熙
　（清津）松永良一
　（慶南）淺井正雄
同八時五五分（東）ラヂオドラマ〃爆音〃（放送文藝入選作）

朝鮮に於ける畜産資源

資源常識講座　後二・三〇

總督府畜産試驗場技師　内田幸夫

朝鮮には昔から養畜の風習が旺んで牛、馬、豚等を始め色々な家畜を飼ひ朝鮮内で消費さるる畜産物は羊毛、牛乳の外は大抵朝鮮産で間に合ひ、その上毎年多量の牛皮や生牛を内地滿洲に移出してゐる。然し吾國主體として見ると畜産物の生産は甚だ不足し羊毛、肉皮革等を始め毎年莫大な畜産を外國から輸入しつゝあるが、最近の國際關係はどうしても之を自給自足に轉換しなければならぬ情勢となり、加ふるに他面國民體位の向上と言ふ見地からも畜産物を一層豐富且安價に供給する必要に迫られてゐる。由來朝鮮の氣候風土は家畜の飼育に適し從つて畜産物の品質も優れてゐる、吾國畜産資源の自給自足並に國民體位の向上と言ふ國家的大事業の遂展を前にして朝鮮特に其の農村に期待されてゐる役割は大きい

義太夫（大阪より）

後8・50

三十三間堂棟由來　平太郎住家の段

淨るり　豊竹呂太夫
三味線　鶴澤叶

―文樂座―

若竹笛躬、中村阿契の合作で内容は或るやんごとなきお方が御腦をわづらひ給ふ原因が御前身たる熊野の蓮花坊といふ高僧の髑髏が岩田川の水底に沈み、それが岸の柳の根のもとに埋もれてゐるため柳の木が風にそよぐ度に御惱みになるといふ神佛のお告げに直ちに北面の武士横曾根光當に髑髏の發議と三十三間堂建立の用材伐り出しを命じ給ひました。ところが横曾根の同役で腹黑い岩淵時澄は彼を不首尾に陥らせ自ら奉行の役を奪つて熊野へ下りました。光當は功成らぬを恥ぢて切腹して果てます。光當の一子平太郎は熊本の庄司の娘お柳との間に緑丸といふ一子をもうけました。お柳は實は平太郎に助けられた柳の大木の精の化體であつたのです。三十三間堂の棟の用材にこの柳の大木が伐り出されることになり、老木は伐り倒され根元から髑髏も掘り出されました。木遣り音頭勇ましく曳かれ行く柳の大木が、その途中で動かなくなりましたが、緑丸が音頭をとつて手をかけると易々とひかれて行つたといふ草木成佛に絡る親子の愛愛を現はした京は三十三間堂棟の由來の傳說を敍した名曲であります

ピアノ獨奏

〔後8時〕

レオニード・クロイツァー

―ショパンの作品―

リストの紹介でショパンがジョルヂュ・サンドを知つたのは一八三七年二十七歳の時であつた。ジョルヂュ・サンドの何處にショパンが魅せられたかは別として二人の友情は急速に濃やかになり、三八年の冬を共にマジョルカ島で送り三九年以後は毎夏をノーアンにある彼女の別莊で過してゐた。この交際はあらゆる方面からショパンにさまざまな影響を與へて十一年續いたが結局悲しい破綻のもとに失はれたが今夜放送される四曲は何れも右の期間に作曲されたものである。即興曲とマヅルカは一八三八年他の二曲はそれから二年後の作である。

一、夜想曲　八短調　作品四十八　第一

作品四十八は二つの夜想曲が含まれてゐる、第一番のハ短調はショパンの全夜想曲の中で最も構想が雄大であるとされてゐる。ロシアに侵略された故國を憂へる悲壯な第一主題と堂々たる第二主題

二、即興曲　變ト長調　作品三十六

ハウプトマンの戲曲を……この即興曲は他の即興曲よりも詩的であり……詩品である

三、マヅルカ　嬰ハ短調　作品三十　第四

ポーランドのマヅルカをショパン化して五十餘曲を殘し……調のマヅルカはその中の……品の一つ、美しい……

四、譚詩曲　變イ長調　作品四十七

これも他の三曲の譚詩と比して一段と獨創的で優雅に……みる。轉々變化する……リス湖にまつはる傳說……キエウイッチの詩「水の精」にショパンが暗示を得たとしたつかせる

記念の國旗揭揚塔　お話

後六時　大石運平

帝都に近い或る田舍の小學校、高等二年の擔任の先生が……

「何とかして我々の記念を殘したい」

「何がいゝかしら」

結局國旗揭揚塔と決つた。……見旗遣の心は踊つた。……いて、立派な揭揚塔が……じい嵐がおこつた。……して夜中子供達は學校……しそれ位の嵐に心をこくともしなかつた。……そして毅然と聳ゆる揭……日目の丸の旗が翻つた

元扱船出帆（仁川）

朝鮮丸　日本海丸　天海丸　名古屋、横濱、東京行　兵庫丸　新東丸　大連行　……

▲印は船客御取扱
右の他各方面行臨時配船致します

日鮮海運會社

仁川府本町四丁目
電話長五〇・一〇〇

尼崎汽船出帆

阪神行　伏見丸　二月廿六日
右之通ニ御座候間御荷物御積込被下度候

高杉商店回漕部

仁川府海岸町
（出荷係專用電話）入荷係

九州郵船出帆廣告

釜山出帆

博多行　毎日午前十一時
對馬經由嚴原行　毎月十二回午後二時
下關行　毎月六回午前六時
門司行

九州郵船株式會社
釜山出張所
電話（二）一〇二番